

非稼働病棟を有する医療機関

資料1-3

	医療機関名	所在地	許可 病床数	非稼働 病床数	非稼働 の時期	非稼働の理由	今後の計画（2025年（令和7年）に向けた対応方針）	
							2019年（令和1年）時点	2024年（令和6年）時点
1	合志第一病院	合志市	132床	30床	2017.1～ (H29)	・看護職員、介護職員の不足（施設基準が満たせなくなった）	現在は、非稼働状態であるが、地域の病床機能の状況を踏まえ、回復期での再稼働を目指したいと考えている。今後も看護師等の募集を行い、職員の充足に向け、人員確保を積極的に行っていく予定。併せて、介護医療院への転換も視野に入れた検討もしていきたい。今後の方針が明確になった時点で、改めてその内容を提示したい。	[再稼働] 人員不足のため非稼働状態が継続している。 2025年（R7年）4月の再稼働を目標に、人員確保と環境整備を進めていく。
2	黒川産婦人科医院	菊池市	16床	16床	2016.4～ (H28)	・院長高齢 ・人員不足	今後、入院が必要な患者に対しては、設備の整った医療機関への受診を勧めていく。なお、後継者が2020年度末までに泌尿器科、内科での開業を予定しており、当院を継承予定。病床については、前立腺癌の前立腺生検指定医療機関及び体外衝撃波結石砕石術指定医療機関の認定を目指しており、そのための必要最小限の病床数を含め今後の方針を検討中。今後の方針が明確になった時点で、改めてその内容を提示したい。	[再稼働] 2023（R5）.2より休止中である。 当地域の産婦人科医院は減少傾向にあり、医師確保の可能性がことから、再稼働を目指す。 医師確保の具体的な見通しが立った段階で、人員確保等にも取り組む。
3	郷胃腸科内科クリニック	菊池市	10床	10床	2012.7～ (H24)	・人員不足 ・入院患者減少	非稼働状態が7年以上続いており、再稼働の予定はなし。今後は地域の実情等を踏まえたうえで、廃止の方向で検討を進める。	[廃止] 2024年（R6年）4月廃止予定
4	中野クリニック	菊池市	19床	19床	2012.9～ (H24)	・人員不足	肺炎患者や透析患者（合併症及びシャントトラブル時）の入院治療を行っていたが、左記理由により、非稼働状態が6年以上続いている。看護職員確保の見通しは立っておらず、病棟の再開は難しいと考えており、2025年までには廃止する予定。具体的な日時は検討中。	[再稼働] 人員不足のため非稼働状態が継続している。 複数の合併症を有する患者の増加や透析患者の高齢化に伴い、入院を必要とするケースが増えているため、再稼働を目指し人員確保に取り組む。
5	平瀬内科医院	合志市	19床	19床	2023.1～ (R5)	・介護医療院への転換及び消化用スプリンクラー設置等の改修工事	—	[再稼働] 現在、建物を全面的に改修中である。 改修後、19床のうち、11床を介護医療院に転換し、2床を一般病床、6床を医療療養病床として稼働する予定である。
6	宮川内科医院	合志市	19床	19床	2002.4～ (H14)	・入院患者減少	非稼働状態が18年以上続いており、現在のところ再稼働の予定はなし。今後は地域の実情等を踏まえたうえで、廃止の方向で検討を進める。	[廃止] 時期未定
7	仁誠会クリニック大津	菊陽町	19床	19床	2016.5～ (H28)	・人員不足	改築に伴うもの。改築後入院受入再開予定。	[再稼働] 人員不足のため非稼働状態が継続している。 引続き採用活動を積極的に行い、再稼働を目指して人員確保に取り組む。

※非稼働病棟：過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟（平成30年（2018年）2月7日付け厚生労働省通知による）